

ASBJ オープン・セミナー開催 にあたって

公益財団法人財務会計基準機構 (FASF) 代表理事常務 たかはし ひでお
高橋 秀夫

ロンドンにある国際会計基準審議会 (IASB) が作成している国際財務報告基準 (IFRS) は、世界各国で着々と採用が進み、2001 年以降 120 개국以上の国々で適用されています。一方、我が国においても、2009 年 6 月に企業会計審議会が「我が国における国際会計基準の取扱いに関する意見書 (中間報告)」を公表し、2010 年 3 月期の年度の連結財務諸表から IFRS が任意適用され、2012 年にアドプションするかしないかを判断し、早ければ 2015 年にも多くの上場会社に強制適用されます。そのため近年 IFRS への関心が一段と高まってきております。

財務会計基準機構 (FASF) では、IFRS が日本企業に無理なく導入されるためにも、今後は我が国のプレゼンスを一層高め、IASB の基準開発に企業会計基準委員会 (ASBJ) が一層関与していくべきと考えております。そのためには従来以上に FASF/ASBJ の活動を強化する必要があるということで会員の皆様方にご協力いただき、平成 22 年度より法人年会費を 20 万円から 30 万円に改定させていただきました。会員皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、会員皆様のご期待に応じて ASBJ の活動を強化するとともに、このオープン・セミナーを通じて IFRS の最新情報の提供に努めてまいりたいと考えております。

今後、「ASBJ オープン・セミナー」を年数

回、全国主要都市で開催いたします。ASBJ の持っている情報をできるだけ皆様に直接お伝えするのが目的ですから、今後とも積極的にご参加いただけることをお願い申し上げます。

本セミナーの第 1 回目は、4 月 28 日に東京におきまして、IASB の Tweedie 議長をお招きして開催しました。第 2 回～4 回は 7 月 7 日～9 日にかけて大阪、東京、名古屋において開催し、山田辰己 IASB 理事にも参加願ひ、合計で約 1,500 名を超える方にご参加いただき、成功裏に終えることができました。

本特別企画では、7 月 8 日に東京にて開催された第 3 回のセミナー概要を取りまとめた「セミナー・レポート」(本誌 60 頁) を掲載するほか、7 月 1 日に IASB が公表した作業計画の仮訳 (本誌 71 項) も併せて掲載いたします。こうした情報提供活動が皆様方のご活動の一助になればたいへん幸いに存じますので、ご意見等ございましたら FASF 事務局へご連絡いただきたくお願い申し上げます。